

様式1

<p>研 究 名</p>	<p>マスカスタマイゼーションを考慮する生産部品表の構築に関する事例研究</p>
<p>民間機関等 (相手方)の名称</p>	<p>株式会社オーエックスエンジニアリング</p>
<p>研 究 の 概 要</p>	<p>顧客の要望を満たすために製品の多仕様化で対応する際には、多仕様製品を扱うことができる生産管理のシステム化が求められる。しかしながら、多仕様製品を扱う生産管理のシステム化は難しく、在庫過多や生産リードタイムが長くなるという問題が生じている。本研究では、これらの諸問題を解決するために、多仕様製品を柔軟に管理できる品目群管理と用途・使用条件による生産管理のシステム化を行い、その効果を確認した。</p> <p>品目群と用途・使用条件を用いた生産管理のシステム化として、製品の受注実績を分析し、利用者が選択する仕様の特徴を捉えると共に、新たに顧客が要望する仕様を選択したとき、類似の適切な用途・使用条件を、深層学習を通じて推奨可能であることが認められた。</p>